

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 19-041)

1 国連の麻薬統制委員会は、太平洋島嶼国を違法薬物（特にコカインとメタンフェタミン）が通過することで、これらの国々での常習者増加のリスクに直面しているとして、国際麻薬三条約に署名するようクック諸島、キリバス、ナウル、ニウエ、サモア、ツバル、バヌアツ、ソロモン諸島、パプアニューギニアといった国々に呼びかけ

[原文](#)

(28th February 2020, Radio NZ)

2 ミクロネシア連邦のチューク州独立に関する住民投票が 3 回目の延期となり 2022 年実施へ（チューク州は、同国を構成する 4 つの州の中で最も人口の多い州（同国の約半数に当たる 50,000 人）であり、ロイターによると、チューク州の独立志望は、米国からの資金の共有方法に対する不満から生じているとのこと。当初は 2015 年の連邦選挙とともに実施される予定が、2019 年の連邦選挙に延期され、さらに 2020 年 3 月に延期されていた）

[原文](#)

(29th February 2020 Radio NZ)

3 パラオでは、新型コロナウイルスの影響で、2 月には同国訪問者数が約 50%減少し、観光当局者は 3 月にさらに減少すると予想（同国のレメンゲサウ大統領は、財政の見直しや政府の必要な経費削減に言及）

[原文](#)

(3rd March 2020 Radio NZ)

4 新型コロナウイルスの影響を受け、ユナイテッド航空が、3月8日から4月24日まで、ロサンゼルスやヒューストンから成田への定期便キャンセルをはじめ日本やアジアへの運航便の中止及び減便を発表（一方、これまでのところ、 Guam やパラオへの運航便の中止又は減便の報告はなし）

[原文](#)

(3rd March 2020 Island Times)

※Island Times は、時間帯によって表示に時間がかかる場合やアクセスできない場合がございます。その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試しください。

5 インドネシアが国連の大陸棚限界委員会で、パプア北部のエアウリピック海膨周辺の大陸棚に沿って 20 万平方キロメートル近くの延長を主張（ただし、同海域の一部についてパラオが、同海域全体についてパプアニューギニア及び

ミクロネシアがすでに権利を主張している)

[原文](#)

(4th March 2020, Futuredirections.org)

6 シンガポールの内務大臣 (Minister for Home Affairs) は、議会で講演し、同国警察の沿岸警備隊 (Police Coast Guard) が、4 億シンガポールドルの費用をかけ、12 隻のパトロールボートの代替と 12 隻の追加購入する計画であると発言 (内務省スポークスマンによると、新しいボートは 55 ノットより高い速度で動作でき (これまでのボートの最高速度は 40 ノット)、高度な監視機能を備えているとのこと)

[原文](#)

(2nd March 2020, The Straits Times)

[原文](#)

(3rd March 2020, Janes.com)